呉工業高等専門学校	開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	科学総合英語

科目基礎情報

科目番号	0047	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	プロジェクトデザイン工学専攻	対象学年	専2
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	石井　隆之　他『Perfect　Practice for the TOEIC　L&R　Test』（成美堂）/ 『TOEIC L&R 英単語スピードマスター』（Jリサーチ出版）/ ALC　NetAcademy Next 『TOEIC L&R テスト』		
担当教員	蒲地 祐子		

到達目標

1.学習する語彙を習得すること.
2.リスニング演習を通じて，リスニング能力を向上させること.
3.リーディング演習を通じて，リーディング能力を向上させること.
4.全員がTOEIC450点を達成することを目標とする.（ただし，この目標を達成できない場合でも，定期試験および小テストの出来栄えにより，評価を可以上とすることがある.）既に450点を達成している者については、550点以上を取得することが望ましい．さらに、既に550点以上のスコアをすでに取得している者については，TOEIC点の伸びが100点以上になることを目指す.

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)
評価項目1	学習する語彙を確実に習得し，適切に話し言葉や書き言葉で使用することができる	学習する語彙を習得することができる	学習する語彙を習得するができない
評価項目2	リスニング演習を通じて，リスニング能力を飛躍的に向上させることが	リスニング演習を通じて，リスニング能力を向上させることができる	リスニング演習を通じて，リスニング能力を向上させることができない
評価項目3	リーディング演習を通じて，リーディング能力を飛躍的に向上させること	リーディング演習を通じて，リーディング能力を向上させることができる	リーディング演習を通じて，リーディング能力を向上させることができない
評価項目4	TOEIC550点以上を達成することができる	TOEIC４50点以上を達成することができる	TOEIC450点以上を達成することができない

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 専攻科の学習・教育目標 (SA)
JABEE 環境都市（B）

教育方法等

概要	英語によるコミュニケーションに必要な英文法の運用能力を磨き，総合的英語力伸長に必要なリスニングスキル習得のためのリスニング演習およびリーディング演習を行う．また，eラーニング教材であるALC NetAcademy NEXTを利用して，TOEICテストのスコアアップを目指す．また本授業は進学と就職に関連し，進路や人間力向上に関連するトピックスを適宜紹介しながらコミュニケーション力を涵養する.
授業の進め方・方法	テキストに従って演習形式で授業を進める. ALC NetAcademy NEXT『TOEIC L&R テスト』は第８週，第１５週に学習履歴を教員がダウンロードし，所定のスケジュール表に従って学習を進めているか，合計30時間以上の学習が成されているか確認する. 新型コロナウイルスの感染状況によっては，遠隔授業に移行し，シラバスに変更が行われることがある.
注意点	【評価方法と基準】期末試験および小テスト(70%)，ALC課題点（20%），TOEIC（10%）の割合で総合的に評価する. TOEICの得点換算方法：次の（１）、（２）のうち高い方の得点を採用する．（１）「専攻科入学後に取得したTOEIC点÷５０」の計算式にして得点を換算する．ただし、500点以上の得点を達成している者の得点は10点満点とする．（２）専攻科入学時TOEIC点（入学試験出願時）からの伸びを得点化する．50点以上伸びたら10点満点，その他は「得点の伸び÷５」の計算式にて得点を換算する．45点は9点，40点は8点，35点は7点，30点は6点，25点は5点，20点は4点，15点は3点，10点は2点，5点は1点と換算する. ◆英語力の向上には，日々の努力が不可欠です。自分のペースで英語の学習をすすめて下さい. ◆TOEIC L&R 英単語スピードマスター（Jリサーチ出版）を使用した小テストを定期的に実施します. ◆辞書は毎回必ず持参して下さい.

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	イントロダクション，Unit1	リスニングポイント：Yes/No形式で問われた際に適切に応答できる 文法事項：動詞の時制を理解し使用することができる
		2週	ラドフォードカレッジの学生との交流授業	自分の研究している内容を含めた自己紹介を英語で行い，ラドフォードカレッジの学生と交流を深める
		3週	Unit 2	リスニングポイント：orの入った疑問文を聞き取って適切に応答できる 文法事項：自動詞と他動詞を理解し適切に使用することができる
		4週	Unit 3	リスニングポイント：付加疑問文などを聞き取って適切に応答できる 文法事項：主語と動詞の一致を理解し適切に使用することができる
		5週	Unit 4	リスニングポイント：提案／勧誘の文などを聞き取って適切に応答できる 文法事項：動名詞を理解し適切に使用することができる
		6週	Unit 5	リスニングポイント：依頼／許可の文などを聞き取って適切に応答できる 文法事項：不定詞を理解し適切に使用することができる

		7週	Unit 6	リスニングポイント：Whatではじまる疑問文を聞き取って適切に応答できる 文法事項：副詞を理解し適切に使用することができる
		8週	Unit 7	リスニングポイント：Whoではじまる疑問文を聞き取って適切に応答できる 文法事項：分詞を理解し適切に使用することができる
	2ndQ	9週	中間試験（試験範囲Unit1～Unit7）	
		10週	Unit 8	リスニングポイント：Whichではじまる疑問文を聞き取って適切に応答できる 文法事項：名詞の加算・不加算を理解し適切に使用することができる
		11週	Unit 9	リスニングポイント：Whoseではじまる疑問文を聞き取って適切に応答できる 文法事項：代名詞を理解し適切に使用することができる
		12週	Unit 10	リスニングポイント：Whenではじまる疑問文を聞き取って適切に応答できる 文法事項：接続詞を理解し適切に使用することができる
		13週	Unit 11	リスニングポイント：Whereではじまる疑問文を聞き取って適切に応答できる 文法事項：受動態と使役を理解し適切に使用することができる
		14週	Unit 12	リスニングポイント：Whyではじまる疑問文を聞き取って適切に応答できる 文法事項：関係詞を理解し適切に使用することができる
		15週	定期試験（試験範囲Unit8から進んだところまでを予定）	
		16週	テスト返し Unit 1 3	リスニングポイント：Howではじまる疑問文を聞き取って理解できる 文法事項：形容詞を理解し適切に使用することができる

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	定期試験および小テスト	外部試験（TOEIC）	課題点	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	10	20	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	10	20	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0